

令和3年度 コミュニティからのご意見

富 熊コミュニティ

| | |
|------------------|--|
| <p>ご意見 1</p> | <p>免許返納をすれば買い物に困ります。 綾川町のように、移動スーパーなどを考えて施行して下さい。</p> <p>(回答) 移動販売（移動スーパー）については、平成24年度から丸亀市社会福祉協議会が地域と協働して取り組みを行っています。当初は富熊の富士見坂団地を含む市内8か所で実施していましたが、現在は島しょ部2か所の実施と聞いております。陸地部で移動販売が終了した主な理由としては、利用者数の減少や品揃え等がニーズに合わなかったということでした。このことから、市民の多様なニーズに移動販売で対応するには限界があり、島しょ部以外で継続することは難しいと考えております。</p> <p>買物支援につきましては、市内でも商店の状況等、地域により様々でありますので、今後は、地域課題に基づく助け合い事業を支援する方向で進めてまいりたいと考えております。</p> |
| <p>ご意見 2</p> | <p>公約や約束は、守るためにあるのではないのですか。</p> <p>(回答) 選挙公約とは、市民の皆様との大切なお約束であり、その実行に向けては、誠心誠意を尽くさなければならないと考えております。</p> <p>そのため、市民一人10万円給付についても、就任直後からその実現に向けてあらゆる可能性を全力で検討してまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況や、将来の財政運営に禍根を残さない最大限の範囲として、6月議会に5万円の提案をするに至りました。その後、市議会での議論を重ねた結果、市民の方へは一律3万円の給付となり、大変申し訳なく思っておりますが、当初予定していた財源を活用し、改めて、より必要な方への支援策として、市独自のコロナ対策である低所得世帯等生活支援給付金や事業者応援持続化給付金を議会へ提案し、ご議決をたまり現在、事業を実施しております。</p> <p>今後の市政運営におきましても、引き続き感染症に強いまちづくりに取り組み、市民の皆様からの理解や信頼が得られますよう、私のできる限りの努力を尽くしてまいる所存でございますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。</p> |
| <p>ご意見 3</p> | <p>小学校の児童が通う通学路に、危険個所が複数あるので、改善して欲しいです。また、最近、長寿の人口が増加傾向にあるので、そういった元気なシルバー人材を生かして、子供達の見守りをお願いしてはどうでしょうか。また、ボランティアではなく、一定の賃金や特典を付与したら、人数が確保出来るのではないのでしょうか。ぜひ、検討をお願いします。</p> <p>(回答) 通学路点検については、文科省からの通知を受け、警察と本市の関係課で連携しながら計画的に合同点検を行ってまいります。点検後は、児童が安心して登下校できるよう対応を検討してまいります。</p> <p>登下校の見守り活動については、現在も多くの方々にボランティアで協力いただいております。大変感謝しております。今後も、学校運営協議会等で学校と情報交換すると</p> |

| |
|---|
| <p>もに、通学路点検において抽出された危険箇所も含めて、さらに見守り活動をお願いしたいと考えています。ご提案いただいた賃金や特典の件については、見守り活動の趣旨や予算の関係等もありますので今後検討させていただきます。</p> |
|---|